



2月になりました。2月は入試のシーズンです。

大学では、私大、国公立大学と入試が続きます。高等学校でも推薦試験、一般試験といきつく暇もない季節です。今年は東京の公立高校の志願率が下がり、アベノミックスの影響ではないかとの分析もされています。センター試験の改革なども議論されていますが、どんなに変えても完璧な試験はないと考えた方がよさそうです。それなら、一番シンプルな一発勝負が最も教育的なのかもしれません。

今月もネットワークの活動報告と授業のヒントをお送りします。

◆ 目次

【 1 】 最新活動報告

1月の活動を報告します。

【 2 】 イベントカレンダー

これからの活動の予定などを紹介します。

【 3 】 授業のヒント

【 1 】 最新活動報告

1月に実施された活動報告を掲載します。

<部会関係>

■東京部会 (No. 64)を開催しました。

日時：2014年1月21日 19時00分～21時00分

場所：日本大学経済学部 本館2階 中2会議室

主な内容：出席者12名。まず夏休みの経済教室の内容案の検討をおこないました。新卒向けのやさしい講座を用意すること、読み解くシリーズや経済学者とコラボで授業を作るなどの企画を深化させることが確認されました。次いで活動報告があり、これからの活動予定が報告されました。実践報告では、宮尾尊弘先生（国際大学）が大学生向けにおこなってきた一連の実験経済学を活用したミクロ経済の授業の資料が提出されました。升野伸子先生（筑波大学附属中）からは、宮尾先生の授業を中学生向けにした公共財ゲームが紹介、検討されました。その他、センター試験問題の紹介と検討も行われました。

<その他>

■愛知県名瀬地区社会科研究会の例会で講演を行いました。

2014年1月14日に愛知県名瀬地区社会科研究会の例会（名古屋証券取引所見学会）で新井が「実践的金融教育の進め方ー各種金融教材をレーティングするー」という講演を行いました。

同研究会からネットワークに要請されたものです。なお、同研究会へー昨年、篠原代表と新井が伺い講演と授業提案を行っています。

【 2 】 イベントカレンダー

これからの予定を開催順に掲載します。

<定例部会関係>

■札幌部会（No.9）を開催します

日時：2014年2月1日（土） 14時30分～17時00分

場所：キャリアバンクセミナールーム

札幌市中央区北5条西5丁目7番地

sapporo55 5階（JR札幌駅紀伊国屋のビル）

内容、参加方法は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/Sapporo/Sapporo009flyer.pdf>

■大阪部会（No.37）を開催します

日時：2014年2月15日（土） 18時00分～20時00分

場所：同志社大学 大阪サテライト

大阪市北区梅田 1-12-17 梅田スクエアビルディング 17階

内容、参加方法は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/osaka/Osaka37flyerR.pdf>

■東京部会（No.65）を開催します

日時：2014年2月18日（火） 19時00分～21時00分

場所：日本大学経済学部

内容、参加方法は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/tokyo/tokyo065flyerR.pdf>

■京都部会（No.23）を開催します

日時：2014年2月21日（金） 19時00分～21時00分

場所：同志社大学 良心館4階第二共同研究室

内容、参加方法は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/kyoto/kyoto023flyer.pdf>

<イベント関係>

■ワークショップ【川口】を開催します

日時：2014年2月15日（土） 14時00分～16時30分

場所：埼玉県川口市立里中学校

大杉昭英先生（国立教育政策研究所）の講演と、三枝利多先生（目黒区立東山中）の授業提案があります。

内容の詳細、参加方法は以下のHPをご覧ください。

http://www.econ-edu.net/announcement/WS,Sympo/WS_Kawaguchi20140215R.pdf

■シンポジウムを開催します。

「法教育と経済教育の対話（第三回）」のシンポジウムを行います。

日時：2014年3月22日 13:00～17:00

場所：同志社大学

野間敏克先生（同志社大学）の基調講演、中川雅之先生（日本大学）がコーディネートするパネルディスカッションが行われます。発言者は、野坂佳生先生（金沢大学）、藤井剛先生（千葉工業高）、兼間昌智先生（札幌市立定山溪中学校）の各先生の予定です。

内容の詳細、出席方法は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/announcement/WS,Sympo/20140322symposium.pdf>

■「夏の経済教室」の日程と会場が決まりました。（再掲）

名古屋会場 2014年8月4日（月） 中学向け ウィンクあいち

2014年8月5日（火） 高校向け ウィンクあいち

大阪会場 2014年8月7日（木） 中学向け 国民会館

2014年8月8日（金） 高校向け 国民会館

東京会場 2014年8月14日（木） 15日（金） 高校向け 東証ホール

2014年8月18日（月） 19日（火） 中学向け 東証ホール

3会場とも本年と同じ場所です。今年は、新しく教員になった先生や経済のイロハから学びたいという先生方のために、初級の読み解き講座を開講する予定です。また、時事問題とからめて教科書をいかに読み解くのか、入試問題の経済学からの解説なども企画しています。歴史シリーズやエコノミストと授業を作るなどの講座もさらにブラッシュアップしてゆきます。

【 3 】 授業のヒント

■データベースを活用する

3学期は、調べ学習の季節です。中学公民では卒業論文が入ってきます。高校の公民でもテーマ学習などで一年の授業を終える場合が多いと思います。そんなときに

役立つのが「データベース」です。

データベースにもいろいろありますが、新聞のデータベースは論文作成や調べ学習の強力な助っ人になります。私たちもそうですが、生徒はすぐにウィキペディアを参照しがります。ウィキペディアは論文には使えません。しっかりした根拠が必要な場合、まず新聞記事を検索することからはじめるのが常道です。かつては新聞の縮刷版を積み上げて、それで調べる力業が必要でした。私などは、現在でもそのような汗水ながしての調べが大事だと思います。

そうは言っても現代はデジタル時代。そこで登場するのがデータベースです。現在は各新聞社がデータベースを有料で公開しています。

学校向けには、読売新聞の「スクールヨミダス」、朝日新聞の「けんさくくん」があります。学校図書館に入れておけば、生徒はそこからアクセスできます。また、校内ランで同時アクセスも可能になります。

問題は料金です。読売は年間6万円から9万円、朝日は6万円から10万円。幾つかの学校があつると安くなるそうです。学校予算のなかからこの金額を確保できるように、先生方も図書館の司書の方とタイアップして動かれるとよいと思います。

もちろん、先生個人が加入することもあります。授業のネタの仕込みにはコストがかかることは覚悟しなければというところです。(新井)

【 4 】編集後記 (みみずのたはこと)

前号で調べてみると言った二宮金次郎の言葉「道徳なき経済は犯罪である。経済なき道徳は寝言である」という言葉、やはり出典は明確ではありません。出典とされている二宮尊徳の言葉を集めた『二宮翁夜話』(中公クラシックス)を読んでみました。それに類する言葉はでてきません。インターネット上でもこの言葉よく引用されていますが、二宮尊徳自身がどこでどういったのがあいまいなまま流通しているようです。どなたか明確な出典をご存知の方、ご教授ください。(新井)

=====
登録に心当たりのない方、今後配信を希望されない方は下記会員ページよりお手続き下さい。

<http://www.econ-edu.net/aboutus/contact.html>



編集・発行 : 経済教育ネットワーク

————— (C) Network for Economic Education ◆◇